

決議案第2号

水道料金改定について、市民の理解を深めるためにさらなる説明を求める決議について

別紙、水道料金改定について、市民の理解を深めるためにさらなる説明を求める決議を、宝塚市議会において決議されたく、宝塚市議会会議規則第15条第1項の規定により提出します。

令和5年(2023年)10月6日

宝塚市議会議長 富川晃太郎 様

(発議者)

|         |       |
|---------|-------|
| 宝塚市議会議員 | 大川裕之  |
| 同       | 池田光隆  |
| 同       | 三宅浩二  |
| 同       | 寺本早苗  |
| 同       | 大島淡紅子 |
| 同       | 田中こう  |

水道料金改定について、市民の理解を深めるためにさらなる説明を求める決議

今議会に、水道料金値上げの議案が上程された。

市はこの40年間、値上げではなく、施設の統廃合等経営努力に取り組んで来たが、大きな経営改善には繋がっていない。今後は、ICTやAI等新技術の活用や広域連携推進でさらなるダウンサイジングにも取り組むと聞く。

市民への周知は、昨年末から度々公共的市民団体代表や市議会に説明をし、10万8千軒配布の広報誌も3回発行した。しかし、一般の市民への説明は3公民館で各1回、参加者は合計31名にとどまった。

エネルギーや原材料価格の高騰で市民や事業者の生活・経営状況が大変厳しいこのタイミングの値上げである。これらに鑑み、市は水道料金値上げへの理解を求める努力を真摯に重ねるべきである。

以上、市は持続可能かつ健全な水道を次世代へ引き継いで行けるよう、市民の理解を深めるためのさらなる説明を強く求めるものである。

以上決議する。

令和5年(2023年)10月6日

宝塚市議会